

IV 特色ある総合学科づくりのためのワークシート

1 ワークシート導入のねらい

このワークシートは、総合学科としての自校の目標や目指す生徒像の確実な実現のため、各学校ごとの取組状況等を記入することによって、教育活動等の点検・確認ができるよう試行的に活用することとした。

2 ワークシートの構成

ワークシートは次のよう脈絡を持つように配置されている。

- (1) ワークシート左側の縦の流れは、総合学科の高校において共通する項目を記入するようにしている。〈不易〉

「総合学科の理念」→「学校教育目標（目指す生徒像）」→
「資質・能力」→「具体的方策」→「基礎的・汎用的能力との関連」

- (2) ワークシート右側の縦の流れは、各学校ごとの特徴、特色に基づいたキャリア教育の計画を記入するようにしている。〈流行〉

「各校の地域や生徒の実態（内外要因）」→「目指す生徒像に対応した系列の特色や趣旨」→「3年間を見通したキャリア教育の計画」→
「本校のキャリア教育の具体的方策」→「地域素材を生かした教育実践（教科・科目、行事等の取組）」

3 活用方法

ワークシートで期待する2（1）（2）のような脈絡が、実際の記入の結果、途切れていたり、記載する内容が希薄であったりした場合には、次年度の学校経営に係る見直し材料とすることができるよう工夫した。

導入のねらいを十分に達成できる完成度には至っていないが、今後、活用にあたっての改善を重ねることで、より総合学科の学校経営改善のための評価手段として有効なものになると考えている。

※記入例として4校分を掲載しました。